



2024年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年6月10日

上場会社名 株式会社ミロク 上場取引所 東
コード番号 7983 URL <https://www.miroku-jp.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 弥勒 美彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 宮地 雅久 TEL 088-863-3310
四半期報告書提出予定日 2024年6月13日 配当支払開始予定日 2024年7月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第2四半期の連結業績（2023年11月1日～2024年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第2四半期	5,411	△9.2	5	△98.9	99	△84.8	25	△94.1
2023年10月期第2四半期	5,960	6.4	523	8.1	653	15.5	433	17.7

(注) 包括利益 2024年10月期第2四半期 353百万円 (△44.0%) 2023年10月期第2四半期 631百万円 (51.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第2四半期	8.73	—
2023年10月期第2四半期	146.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第2四半期	22,783	15,592	68.4
2023年10月期	20,904	15,314	73.3

(参考) 自己資本 2024年10月期第2四半期 15,592百万円 2023年10月期 15,314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2024年10月期	—	10.00	—	—	—
2024年10月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年10月期の連結業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	△1.6	10	△98.2	220	△72.3	160	△66.8	54.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年10月期2Q	3,005,441株	2023年10月期	3,005,441株
② 期末自己株式数	2024年10月期2Q	55,338株	2023年10月期	55,210株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年10月期2Q	2,950,194株	2023年10月期2Q	2,950,279株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価高が続く状況ではありましたが、政府による各種政策の効果等により、企業収益や所得環境の改善、設備投資に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかに回復しております。一方、海外においては中東地域の情勢悪化による地政学リスクに加えて、世界的な金融引き締めの影響や中国経済における先行き懸念等、世界経済の下振れがわが国経済を下押しするリスクとなっております。

このような状況のもと、当社グループは会社に関わるすべての人々に比類のない喜びと感動を与えるため、高品質な製品とサービスを世界へ提供することをミッションに、グループ一丸となって業績向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,411,976千円（前年同期比9.2%減）、営業利益は5,897千円（同比98.9%減）、経常利益は99,412千円（同比84.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は25,745千円（同比94.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、当社グループは、従来、「猟銃事業」、「工作機械事業」以外のセグメントについては、重要性が乏しいため「その他事業」として記載しておりましたが、当第2四半期連結会計期間から、「その他事業」に含まれていた「IT/IoT/AI事業」につきまして量的な重要性が増したため、これまでの「その他事業」から、「IT/IoT/AI事業」と「その他事業」に区分し、セグメント情報を記載することとしました。

（猟銃事業）

当社製品のOEM供給先であるブローニンググループからの受注は堅調に推移しました。売上高につきましては、第1四半期から続く欧州向け出荷に関する現地当局での承認作業に時間を要する状況の改善が見られず、また当第2四半期会計期間に当社製品に係る製造工程に不具合が発生し、円滑に生産ができない状況が生じたこと等もあり、前年同期比で減少しました。また利益につきましても、売上高減少の影響と想定を上回る原材料価格の高騰等により、前年同期を大きく下回りました。その結果、売上高は4,551,716千円（前年同期比8.3%減）、セグメント利益（営業利益）は31,978千円（同比93.9%減）となりました。

（工作機械事業）

第1四半期に引き続き営業活動を強化してきたものの、販売先工場の稼働停滞等により、売上高は前年同期に比べ減少しました。利益につきましても、売上高減少のなか、加工部門は前年同期並みの金額を確保しましたが、他の部門が振るわず、前年同期比で減少しました。その結果、売上高は846,626千円（前年同期比13.7%減）、セグメント利益（営業利益）は94,034千円（同比27.1%減）となりました。売上高につきましては、セグメント間の内部売上高10,613千円を含んでおります。

（IT/IoT/AI事業）

IT/IoT/AI事業につきましては、生産効率向上に関するクラウドシステムの販売強化を図っているものの、売上高、利益ともに前年同期比で減少しました。その結果、売上高は1,793千円（前年同期比6.5%減）、セグメント損失（営業損失）は20,666千円（前年同期は14,887千円の損失）となりました。売上高につきましては、セグメント間の内部売上高1,031千円を含んでおります。

（その他事業）

その他事業の売上高は23,484千円（前年同期比9.2%増）、セグメント利益（営業利益）は14,580千円（前年同期比15.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

資産合計は前連結会計年度末に比べて1,879,130千円増加し、22,783,733千円となりました。

主な要因は、受取手形及び売掛金が770,834千円減少したものの、棚卸資産が660,002千円、有形固定資産の「その他（純額）」に含まれる建設仮勘定が1,177,034千円、投資有価証券が463,498千円増加したこと等によるものであります。

（負債）

負債合計は前連結会計年度末に比べて1,600,489千円増加し、7,190,926千円となりました。

主な要因は、短期借入金が500,000千円減少したものの、支払手形及び買掛金が299,509千円、長期借入金が1,670,000千円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産合計は前連結会計年度末に比べて278,641千円増加し、15,592,806千円となりました。

主な要因は、利益剰余金が49,296千円減少したものの、その他有価証券評価差額金が322,126千円増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2023年12月15日に公表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては、2024年6月5日発表の「2024年10月期第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,389,553	1,497,181
受取手形及び売掛金	2,707,839	1,937,004
棚卸資産	5,684,422	6,344,424
その他	359,637	352,270
貸倒引当金	△45	△39
流動資産合計	10,141,407	10,130,841
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,398,043	1,501,705
機械装置及び運搬具（純額）	2,137,422	2,185,083
土地	2,543,918	2,543,918
その他（純額）	381,825	1,660,891
有形固定資産合計	6,461,210	7,891,598
無形固定資産	80,892	72,383
投資その他の資産		
投資有価証券	3,645,752	4,109,251
その他	588,332	592,638
貸倒引当金	△12,991	△12,980
投資その他の資産合計	4,221,093	4,688,909
固定資産合計	10,763,195	12,652,891
資産合計	20,904,602	22,783,733

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,005,700	1,305,209
短期借入金	500,000	—
1年内返済予定の長期借入金	300,000	400,000
未払法人税等	76,640	66,780
賞与引当金	305,522	320,350
役員賞与引当金	28,786	9,287
その他	741,265	664,184
流動負債合計	2,957,914	2,765,812
固定負債		
長期借入金	1,250,000	2,920,000
役員退職慰労引当金	207,160	184,104
退職給付に係る負債	696,725	702,491
その他	478,637	618,519
固定負債合計	2,632,523	4,425,114
負債合計	5,590,437	7,190,926
純資産の部		
株主資本		
資本金	863,126	863,126
資本剰余金	553,778	553,778
利益剰余金	12,833,512	12,784,216
自己株式	△31,405	△31,595
株主資本合計	14,219,012	14,169,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,051,552	1,373,678
為替換算調整勘定	43,600	49,601
その他の包括利益累計額合計	1,095,152	1,423,279
純資産合計	15,314,165	15,592,806
負債純資産合計	20,904,602	22,783,733

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
売上高	5,960,408	5,411,976
売上原価	4,785,221	4,791,985
売上総利益	1,175,187	619,990
販売費及び一般管理費	651,886	614,093
営業利益	523,301	5,897
営業外収益		
受取配当金	19,967	24,579
持分法による投資利益	37,820	28,970
助成金収入	14,601	1,540
スクラップ売却益	29,109	25,892
その他	32,561	17,600
営業外収益合計	134,061	98,583
営業外費用		
支払利息	891	2,965
シンジケートローン手数料	1,578	1,136
その他	1,628	966
営業外費用合計	4,099	5,069
経常利益	653,264	99,412
特別損失		
固定資産除売却損	—	1,714
特別損失合計	—	1,714
税金等調整前四半期純利益	653,264	97,698
法人税等	219,629	71,952
四半期純利益	433,634	25,745
親会社株主に帰属する四半期純利益	433,634	25,745

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
四半期純利益	433,634	25,745
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	202,014	318,431
為替換算調整勘定	△11,581	6,000
持分法適用会社に対する持分相当額	7,595	3,695
その他の包括利益合計	198,028	328,127
四半期包括利益	631,663	353,872
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	631,663	353,872

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年11月1日 至 2023年4月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃事業	工作機械 事業	IT/IoT/AI 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,964,245	974,651	—	5,938,897	21,511	5,960,408	—	5,960,408
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,608	1,917	8,526	—	8,526	△8,526	—
計	4,964,245	981,260	1,917	5,947,423	21,511	5,968,934	△8,526	5,960,408
セグメント利益 又は損失 (△)	527,460	129,059	△14,887	641,633	12,632	654,265	△130,964	523,301

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、木材関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△130,964千円には、セグメント間取引消去3,307千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△134,272千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年11月1日 至 2024年4月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃事業	工作機械 事業	IT/IoT/AI 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,551,716	836,013	761	5,388,491	23,484	5,411,976	—	5,411,976
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	10,613	1,031	11,644	—	11,644	△11,644	—
計	4,551,716	846,626	1,793	5,400,136	23,484	5,423,621	△11,644	5,411,976
セグメント利益 又は損失 (△)	31,978	94,034	△20,666	105,346	14,580	119,926	△114,028	5,897

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、木材関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△114,028千円には、セグメント間取引消去5,612千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△119,640千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分の変更)

当第2四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「IT/IoT/AI事業」につきましては、量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。